

令和4年度  
中小企業振興条例関連施策の実施状況  
(令和5年3月末現在)

令和5年10月  
秋田県産業労働部

# 目 次

|     |                         |    |
|-----|-------------------------|----|
| 1   | 秋田県中小企業振興条例に基づく6つの基本的施策 | 1  |
| 2   | 基本的施策における関連事業の実施状況      | 2  |
| (1) | 経営基盤の強化                 | 2  |
| (2) | 新たな市場の開拓等               | 5  |
| (3) | 企業競争力の強化                | 9  |
| (4) | 新たな事業の創出                | 13 |
| (5) | 地域の特性に応じた事業活動の促進        | 15 |
| (6) | 人材の育成及び確保               | 17 |

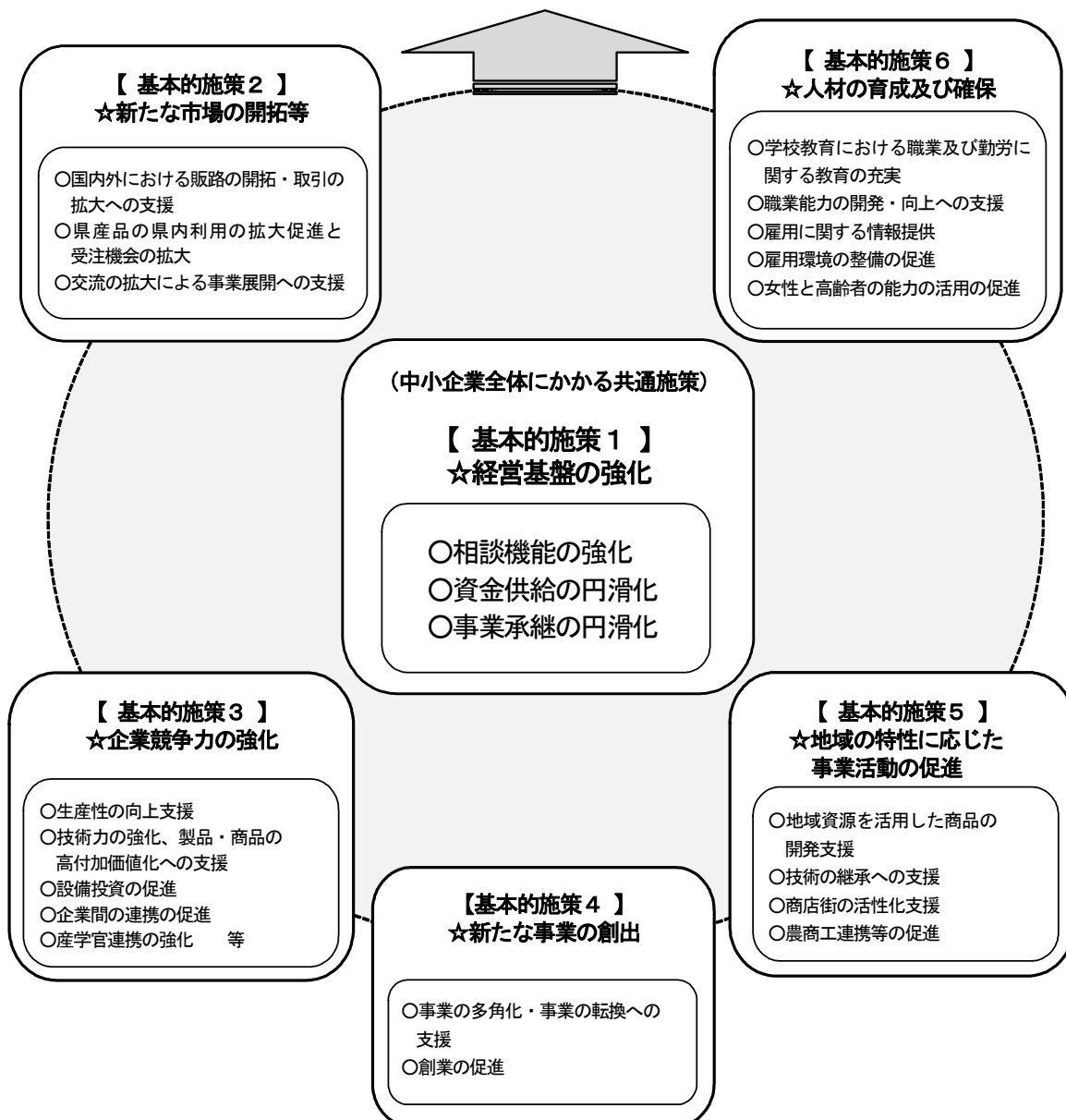
※ 予算額は令和5年2月補正後現計

## 令和4年度中小企業の振興に関する県の施策の実施状況

- 県では、がんばる秋田の中小企業をオール秋田で応援するため、秋田県中小企業振興条例に基づき、6つの基本的施策を柱に、中小企業の自立・創造に向けた取組を支援しています。
- 令和4年度は、小規模事業者に対する販路拡大支援や、航空機・自動車産業等の成長分野への参入促進、働き方改革の推進と人材確保等に対する予算を拡充し、中小企業支援団体とも連携しながら各種施策を推進しました。

### 条例に基づく6つの基本的施策

～中小企業の自立・創造に向けた取組を徹底支援～



## 基本的施策における関連事業の実施状況

### 【基本的施策1】経営基盤の強化

(主な取組状況)

- 中小企業が抱える課題の解決や経営改善等を図るため、専門家派遣や商工団体（商工会議所、商工会、中小企業団体中央会）に配置している経営指導員等による経営指導等を実施しました。
- 中小企業の資金繰りを支援するため、経営力の強化や事業転換等に取り組む中小企業や、新たな地域経済の担い手となる起業家に対して金融面で支援しました。
- 事業承継サポート推進員を商工団体に配置し、事業承継案件の掘り起こし等を行ったほか、県外在住の後継希望者と後継者不在企業とのマッチング等を実施し、円滑な事業承継を推進しました。

(関連施策の実施状況)

#### ①相談機能の強化

(単位:千円)

| 事業名・担当課               | 実施概要・取組実績  | 予算額    |
|-----------------------|--|--------|
| 商工団体組織活動強化事業（専門家相談事業） | 県内企業が抱える高度で専門的な課題を解決するため、商工会議所、商工会連合会及び中小企業団体中央会において、各種専門家の派遣や相談会を行う。<br>【専門家派遣実績：503件（企業活性化センター、信用保証協会等を除く）（R3:532件、R2:550件）】 | 12,875 |
| 【産業政策課】               | ※企業活性化センター、信用保証協会等を含む専門家派遣実績1,451件（R3:1,273件、R2:1,195件）  |        |
| 企業競争力強化事業（企業相談事業）     | 県内各地にワンストップ移動相談所を開設するほか、企業に各種専門家を派遣し、企業の経営相談体制の強化と、高度で専門的な課題の解決を図る。<br>【ワンストップ移動相談の開催：48回（R3:43回、R2:47回）】                      | 2,120  |
| 【地域産業振興課】             | 【専門家派遣企業数：34社（R3:28社、R2:27社）】  |        |
| 中小企業支援機関活動補助事業        | 中小企業等の課題解決に資するため、（公財）あきた企業活性化センターの活動を支援する。   | 34,821 |
| 【地域産業振興課】             | 【相談件数：11,351件（R3:9,732件、R2:8,389件）】  |        |
| 知的財産有効活用事業            | 知的財産の総合支援窓口を設置し、総合的な相談支援を通じて、知的財産の産業活用を推進する。<br>【相談件数：1,702件（R3:1,693件、R2:1,704件）】   | 1,004  |
| 【地域産業振興課】             | 【普及啓発：知的財産権に関するセミナーを5回実施、秋田県発明展の開催】  |        |

## ②資金供給の円滑化

(単位：億円)

| 事業名・担当課          | 実施概要・取組実績   | 新規融資枠 |
|------------------|---|-------|
| 中小企業振興資金         | 中小企業者等に対して一般的な事業資金の融資を行う。<br>【新規融資実績：310件 5,328百万円 (R3:246件 3,928百万円、R2:299件 4,947百万円)】   | 158   |
| 【産業政策課】          |   |       |
| うち小規模事業振興資金      | 小規模事業者を対象に低利融資を行う。<br>【新規融資実績：12件 600百万円】   | 4     |
| 経営安定資金           | 売上の減少等により経営状況が厳しい中小企業に対し低利融資を行う。<br>【新規融資実績：625件 7,900百万円 (R3:3,150件 61,247百万円、R2:15,960件 250,321百万円)】  | 236   |
| 【産業政策課】          |   |       |
| うち新型コロナ関係        | 新型コロナウイルス感染症拡大に伴い資金繰りに支障をきたしている中小企業、同感染症の長期化に伴い、経営に支障をきたし、金融機関による伴走支援や事業再生計画を実行する中小企業に対して低利融資を行う。<br>【新規融資実績：537件 6,900百万円 (R3:3,086件 60,369百万円)】 | 115   |
| うち経営力強化枠         | 国の認定を受けた専門家（金融機関、税理士等）の支援を受けながら事業計画を策定し、経営改善等に取り組む中小企業に対し低利融資を行う。<br>【新規融資実績：0件 (R3:0件、R2:0件)】  | 3     |
| うち借換枠            | 経営安定資金（緊急経済対策枠、危機関連枠、危機対策枠、危機対策特別枠又は借換枠）及び中小企業振興資金（災害復旧資金特別枠）の既往融資分の借換を行う中小企業に対し低利融資を行う。<br>【新規融資実績：1件 100百万円 (R3:4件 27百万円、R2:1件 21百万円)】          | 7     |
| 新事業展開資金          | 事業転換や多角化により新事業に取り組む中小企業、再生可能エネルギー発電に取り組む中小企業に対し低利融資を行う。<br>【新規融資実績：119件 1,100百万円 (R3:110件 1,488百万円、R2:89件 961百万円)】                                | 39    |
| 【産業政策課】          |   |       |
| うち創業支援資金（女性・若者枠） | 新たな地域経済の担い手となる起業家を創出するため、女性や若者による創業について、低利融資を行う。<br>【新規融資実績：67件 300百万円 (R3:57件 278百万円、R2:41件 164百万円)】   | 5     |
| 賃金水準向上資金         | 生産性の改善や規模拡大により、賃金水準の向上に取り組む企業に対し無保証料での社債発行を行う。<br>【新規融資実績：33件 1,700百万円】   | 60    |
| 【産業政策課】          |   |       |

| 事業名・担当課 | 実施概要・取組実績   | 新規融資枠 |
|---------|---|-------|
| その他の資金  | 農業分野への参入や経営の再建等に取り組む中小企業に対し低利融資を行う。<br>【新規融資実績：11件 400百万円（R2:12件 358百万円、R2:12件 342百万円）】 | 12    |
| 【産業政策課】 |   |       |

③事業承継の円滑化

(単位：千円)

| 事業名・担当課      | 実施概要・取組実績   | 予算額    |
|--------------|---|--------|
| 事業承継推進サポート事業 | 雇用の確保や優れた技術・ノウハウ等の経営資源の円滑な承継のために、事業引継ぎ支援センターや事業承継ネットワーク事務局と連携した案件の掘り起こしや県外を含む後継希望者とのマッチングの支援等を行う。<br>【事業承継WG会議の開催：3回（R3:3回、R2:1回）】<br>【サポート推進員の相談対応：224件（R3:293件、R2:158件）】<br>【マッチング支援事業：0回（R3:0回、R2:1回）】 | 7,207  |
| 【産業政策課】      |   |        |
| 経営資源融合支援事業   | 新分野進出、規模拡大による生産性及び賃金水準の向上や事業継続を図るため、中小企業のM&A、事業承継（第三者承継）、協業化、業務提携などを促進する。<br>【M&A支援：補助金支払件数20件（実現型18件、促進型2件）、31,726千円（R3:24件（実現型21件、促進型3件）40,022千円）】<br>【賃金水準向上セミナー：37名参加（オンライン含む）】<br>【企業連携アドバイザー派遣：0件】  | 99,352 |
| 【産業政策課】      |   |        |

## 【基本的施策2】新たな市場の開拓等

(主な取組状況)

- 販路拡大アドバイザーを配置し、首都圏及び東北を中心に受発注に関する情報を収集し県内企業へ提供するほか、商談会を開催しました。
- 県内企業の海外展開活動に対する助成や海外オンラインビジネス等の取組を支援しました。
- 首都圏をはじめとする大消費地において、県産品の需要拡大とアフター・ウィズコロナを見据えた観光誘客を図るため、本県の魅力ある食品や隠れた観光資源を広くPRするイベント等を実施しました。
- 県産品の販路拡大と商品の改良、販売力の強化につなげるため、アンテナショップを活用した県産品の売り込みやテスト販売を支援しました。

(関連施策の実施状況)

(単位：千円)

| 事業名・担当課                | 実施概要・取組実績   | 予算額    |
|------------------------|---|--------|
| DX加速化プロジェクト<br>形成事業    | 企業や地域の課題等をICTで解決するDXプロジェクトを創出し、実証することで、製造業や小売業等の幅広い産業分野の競争力強化や地域課題の解決につながる先行事例を創出する。また、県内ICT企業が中心的な役割を担い、自発的にプロジェクトを作り上げるスキルを獲得し、DX推進の先導役を果たしていくことを目指す。 | 24,047 |
| 【デジタルイノベーション戦略室】       | 【新規実証プロジェクト：3件(R3:3件)】<br>【継続プロジェクト：3件】   |        |
| 企業競争力強化事業（販路拡大支援事業）    | 販路拡大アドバイザーを配置し、首都圏及び東北を中心に受発注に関する情報を収集し県内企業へ提供するほか、商談会の開催等を行い、県内企業の販路拡大を図る。   | 20,602 |
| 【地域産業振興課】              | 【斡旋件数：497件（R3:493件、R2:451件）】<br>【商談会：2回 179社参加（R3:0回）】  |        |
| 秋田港コンテナ航路新規開設・維持拡充推進事業 | 国際コンテナ航路の新規開設や維持拡充に向けた韓国船社等への訪問や新規航路を開設した船会社に対する入港経費の助成等を行う。  | 2,216  |
| 【商業貿易課】                | 【韓国船社本社訪問：4社】<br>【韓国船社等日本総代理店訪問：4社】<br>【船社助成：1件】  |        |
| 秋田港コンテナ貨物利用拡大支援事業      | 秋田港を利用して輸出入を行う荷主に対し、コンテナ取扱量等に応じて奨励金を支給する。   | 26,456 |
| 【商業貿易課】                | 【コンテナ輸出入支援：新規利用荷主5社、継続利用荷主19社】<br>【陸送費支援：新規利用荷主5社】  |        |

(単位：千円)

| 事業名・担当課             | 実施概要・取組実績  | 予算額    |
|---------------------|--|--------|
| 海外展開支援ネットワーク事業      | 県内の貿易支援機関の連携強化を図り、一体となって海外展開に取り組む県内企業を支援する。<br>【あきた海外展開支援ネットワーク会議の開催：5回(R3:6回、R2:3回)】                                | 135    |
| 【商業貿易課】             |  |        |
| 秋田県貿易促進協会支援事業       | 秋田県貿易促進協会が行う貿易普及啓発事業や貿易拡大促進事業等に対し助成する。<br>【貿易相談：131件】<br>【貿易実務講座：27名参加】<br>【メルマガの発信：26回】<br>【会報誌の発行：4回】              | 8,306  |
| 【商業貿易課】             |  |        |
| 県内企業輸出促進応援事業        | 県内企業の海外展開活動に対する助成や海外オンラインビジネス等の取組を支援する。<br>【海外展開支援事業費補助金：10件採択】<br>【県産品輸出強化支援事業費補助金：2件採択】<br>【海外オンラインビジネスセミナー：2回】    | 15,279 |
| 【商業貿易課】             |  |        |
| 東アジア経済交流事業          | 環日本海交流推進協議会が行う事業に対し助成するほか、海外サポートデスクを活用した県内企業の海外展開等を支援する。<br>【東南アジア経済交流推進事業：輸出案件サポート33件、観光案件サポート2件】                   | 3,873  |
| 【商業貿易課】             |  |        |
| ジェットロ秋田貿易情報センター支援事業 | ジェットロ秋田貿易情報センターが行う貿易振興事業等に対し助成する。<br>【貿易投資相談：180件】<br>【企業訪問：272件】<br>【専門家等による企業支援：13社】<br>【メルマガ配信：24回】               | 13,831 |
| 【商業貿易課】             |  |        |
| アンテナショップ運営事業        | 東京アンテナショップ「あきた美彩館」及び福岡アンテナショップ「みちのく夢プラザ」を活用し、県産品の販路拡大を図る。<br>【売上高：336百万円(R3:256百万円)】<br>【県産品のテスト販売：20件(R3:9件、R2:4件)】 | 62,363 |
| 【食のあきた推進課】          |  |        |
| 発酵の国あきた魅力発信事業       | 本県の豊かな発酵食文化をコンテンツに県内外から誘客を図るべく、拠点エリアの整備、誘客促進対策、情報発信などを実施する。<br>【発酵の郷づくりに取り組む団体への補助：2団体】<br>【発酵伝導士の認定：61名(R3:50名)】    | 8,149  |
| 【食のあきた推進課】          |  |        |



(単位：千円)

| 事業名・担当課                     | 実施概要・取組実績   | 予算額    |
|-----------------------------|---|--------|
| 秋田の食ビジネスチャンス拡大事業            | 県産食材商談会を秋田市内で開催することで、県内外の流通関連企業と県内食品メーカーとのマッチング機会を創出する。また、食のコンクールを開催し、秋田の顔となる商品を選考し、受賞商品等の販路拡大を図る。<br>【県産食材マッチング商談会開催：出展者 98 社、成約 155 件 (R3:55 社、25 件、R2:60 社、135 件)】<br>【あきた食のチャンピオンシップ 2022 を開催 応募数：81 品 (R3:85 品、R2:51 品)】   | 9,339  |
| 【食のあきた推進課】                  |   |        |
| あきた食品産業活性化対策事業              | 本県の食品製造業のモデルとなる事業体を育成するため、新技術を活用した商品製造や新分野に取り組むために必要な設備導入への支援や、中食・外食企業とのマッチング等を行い、販路開拓を図る。<br>【マーケットニーズ対応型商材販路開拓事業：成約 23 件 (R3:10 件)】   | 7,323  |
| 【食のあきた推進課】                  |   |        |
| 時代に対応する新たなコメ加工産業創出事業        | 新たな消費ニーズに対応したコメ加工商品の開発と販路拡大により、県内食品製造・販売額の拡大と食品産業の振興を図る。<br>【あきたコメ活プロジェクト推進協議会：43 商品開発】<br>【展示会への参加：3 回】  | 7,249  |
| 【食のあきた推進課】                  |   |        |
| あきた食品産業 S D G s モデル推進事業     | 新型コロナウイルス感染症拡大に伴い資金繰りに支障をきたしている中小企業、同感染症の長期化に伴い、経営に支障をきたし、金融機関による伴走支援や事業再生計画を実行する中小企業に対して低利融資を行う。<br>【研究会の設置：県内関連企業 20 社・1 大学による】<br>【酒粕を利用した酒造り：酒米栽培、醸造試験の実施】  | 12,477 |
| 【食のあきた推進課】                  |   |        |
| オール秋田で世界へ挑戦！産学官連携輸出促進プロジェクト | 本県の強みを活かした輸出商材を発掘するとともに、商流・物流を強化し、県産品の輸出拡大を図る。<br>【フード台北 2022：12 社 30 商品出展】<br>【国際見本市@パリ市内：7 社出展】<br>【見本市@ソウル：約 670 万円の成約】  | 39,522 |
| 【食のあきた推進課】                  |   |        |
| あきた「食と観光」魅力発信事業             | 首都圏をはじめとする大消費地において、本県の気候風土、伝統技術等に裏打ちされた魅力ある食品や隠れた観光資源を広く P R するイベント等を断続的に展開することで、新たな「あきたファン」を掘り起こし、県産品の需要拡大とアフター・ウィズコロナを見据えた観光誘客を図る。<br>【「あきたフェア」の開催：2,6348 人来場、売上 10,529 千円】<br>【「アキタノ S A K E フェス 2022」の開催：574 人来場】<br>【大阪、福岡にて移動アンテナショップを設置：延べ 13,426 人】<br>【県関係企業と連携した食と観光の P R：延べ 4,455 人来場】 | 58,046 |
| 【食のあきた推進課】                  |   |        |

(単位：千円)

| 事業名・担当課                    | 実施概要・取組実績  | 予算額    |
|----------------------------|--|--------|
| 県産農産物販売力強化事業               | 多様化する実需ニーズに対応したマッチング活動を強化するとともに、農業法人等の販路の多角化と販売力の向上を支援する。                    | 16,511 |
| 【販売戦略室】                    | 【県産農産物マッチング支援事業：新規成約数 201 件】   |        |
| 所得に直結！県産農産物まるごとブランディング推進事業 | 多様化する実需者や消費者のニーズに対応するため、県産農産物のブランド化に向けた取組を支援するとともに、認知度の向上やブランド定着に向けた取組を推進する。 | 6,903  |
| 【販売戦略室】                    | 【ブランド育成プロモーション事業：開催店舗数延べ 125 店舗】<br>【秋田県メニューフェア：143 事業所】                     |        |
| 農産物グローバルマーケティング強化事業        | 県産農産物の輸出を促進するため、海外への販路拡大とブランド化に向けた取組を推進する。                                   | 30,438 |
| 【販売戦略室】                    | 【グローバル企業連携輸出ルート拡大】<br>【シンガポール需要獲得事業：商談数 87 社】                                |        |
| 秋田牛販売力強化支援事業               | 県内食肉事業者等が行う販路拡大、新商品開発及びPR等に係る取組について支援する。                                     | 3,237  |
| 【畜産振興課】                    | 【助成件数：5社、1団体】  |        |
| 比内地鶏生産販売活動強化事業             | 比内地鶏の家庭内消費の拡大や販路の多角化を図るため、県内事業者等が行う販促活動を支援する。                                | 47,150 |
| 【畜産振興課】                    | 【支援件数：13社・団体、比内地鶏利用量 70 トン】  |        |
| あきた材販路拡大事業事業展開資金           | 県産材の利用を促進するため、県内外の住宅や集成材に加え、スギ製品等の需要が高まっている米国市場への販路拡大を図る。                    | 91,479 |
| 【林業木材産業課】                  | 【県内工務店グループの支援：17グループ、400戸】<br>【あきた材パートナーへの登録：13社、335戸】                       |        |
| うちあきた材サプライチェーン強化事業         | スギ集成材の生産流通、販売ルート整備等に対して支援する。   | 4,666  |

### 【基本的施策3】企業競争力の強化

(主な取組状況)

- I o T や A I 等の先進技術を活用した生産性向上等による付加価値向上に対する取組を支援しました。
- 成長分野として期待される新エネルギー産業への参入企業に対して、技術者養成やアドバイザー派遣等により支援したほか、関連産業への参入を目指す県内企業と風力発電事業者とのマッチング機会を提供しました。
- 中小企業と大学・県内研究機関等との連携を支援し、ものづくり等の共同研究開発を促進しました。

(関連施策の実施状況)

(単位：千円)

| 事業名・担当課                            | 実施概要・取組実績  | 予算額    |
|------------------------------------|--|--------|
| 情報関連産業立地促進事業<br>【デジタルイノベーション戦略室】   | デジタル化・DXの機運上昇により商機が拡大している情報関連産業において、本県における売上及び雇用の拡大を進めるため、地元人材を活用する情報関連産業の新規立地に対する取組を支援する。<br>【新規立地：3件（過去計10件）、事業拡大：2件（過去計8件）、雇用創出：27名(R3:20名)】  | 33,872 |
| DX普及啓発・促進事業<br>【デジタルイノベーション戦略室】    | 県内企業の生産性や付加価値の向上を図るため、セミナーやポータルサイトにより、I o T や A I 等先進技術の普及啓発を図るとともに、県内事業者の状況に合わせた支援を行う。また、県内事業者のデジタル化の実態を把握するため、県全域における事業者を対象とした実態調査を実施する。<br>【デジタル技術導入促進セミナー：5回開催】<br>【DX推進ポータルサイトの運営：7,336回PV/月】<br>【デジタル技術活用シーズ・ニーズマッチングの実施：出張相談会8回、伴走型支援7社、デジタル化トライアル補助金7社】<br>【県内事業者のデジタル技術活用実態調査：360社回答】 | 6,211  |
| デジタル牽引企業創出支援事業<br>【デジタルイノベーション戦略室】 | 県内ICT企業の成長戦略を後押しし、経営基盤の強化や業容拡大を図ることで、県内産業や地域社会のデジタル化等のパートナーとして信頼される企業及び県内情報関連産業を牽引する企業を創出する。<br>【県内ICT企業を支援：3社】  | 8,168  |
| 医療福祉・ヘルスケア産業成長促進事業<br>【地域産業振興課】    | 成長が見込まれる医療福祉・ヘルスケア関連産業への県内企業の参入を促進するとともに、多様な企業が連携するヘルスケアビジネスを創出する。<br>【医療福祉機器等の開発：採択5件】<br>【県外の医療福祉機器メーカーとのマッチング：商談数52件】<br>【専門人材の確保・育成支援：イベント7回実施、延べ455名】<br>【ヘルスケアビジネス創出ワークショップ：18件プラン作成】  | 17,215 |

(単位：千円)

| 事業名・担当課                    | 実施概要・取組実績   | 予算額    |
|----------------------------|---|--------|
| 企業生産性向上事業<br>(企業生産性向上支援事業) | 県内企業の実生産性向上を図り、発注企業から求められる高品質・低コスト・短納期に応えられる生産工程を作り上げるため、生産現場への個別改善指導・助言を実施するとともに、企業による改善活動や生産性向上の取組を支援する。<br>【アドバイザーによる生産改善・啓蒙普及指導：44社(R3:22社、R2:16社)】 | 6,473  |
| 【地域産業振興課】                  |   |        |
| リーディングカンパニー創出支援事業          | 生産性向上による賃金水準の向上や企業価値の向上に資する取組を支援し、地域経済を牽引するリーディングカンパニーを創出する。<br>【新規支援対象企業選定：3社(R3:1社、R2:2社)】  | 49,950 |
| 【地域産業振興課】                  | 【株式上場入門セミナー：30名参加】  |        |
| ものづくり革新総合支援事業              | 新規性・革新性の高い取組や積極的な生産性改善の取組により、競争力の強化を図ろうとする意欲的な事業者に対し、事業に要する経費を支援する。<br>【補助事業採択件数：延べ17件】   | 42,243 |
| 【地域産業振興課】                  |   |        |
| 産業デザイン活用促進事業               | 県内企業のものづくり基盤を強化するため、産業デザインの専門知識を有するスタッフを配置し、製品のデザインや販路拡大等の助言・指導を行う。<br>【相談件数：268件(R3:526件、R2:404件)】   | 8,546  |
| 【地域産業振興課】                  | 【セミナー等(オンライン含む)：計10回(R3:13回、R2:10回)】  |        |
| 産学官連携イノベーション創出事業           | 大学等と企業とのシーズとニーズのマッチングを行うほか、県内8公設試験研究機関の研究シーズ集を作成し、県内企業への活用を促進する。<br>【繋ぎ件数：200件(R3:226件)】  | 6,918  |
| 【地域産業振興課】                  | 【交流プラザの開催：2回、113名(R3:1回、R2:1回)】   |        |
| 技術イノベーション創出・活用促進事業         | イノベーションの創造や変革の時代に対応した新たな製品・サービスの開発などに向けた産学官連携による取組を支援する。<br>【産学官連携チャレンジ促進事業：7件採択】   | 12,500 |
| 【地域産業振興課】                  | 【産学官連携ブースター事業：4件採択】   |        |

(単位：千円)

| 事業名・担当課                | 実施概要・取組実績   | 予算額     |
|------------------------|---|---------|
| 産業技術センター研究推進費          | 産業技術センターにおいて新商品開発に向けた先導的な研究等のシーズを育成し、企業との共同研究や技術移転により事業化を推進する。  | 35,921  |
| 【地域産業振興課】              | 【出願：5件(R3:8件、R2:10件)】   |         |
| 産業基盤強化事業               | 産業技術センターが構築してきた先進技術等の県内企業への技術移転や人材育成等を行う。   | 35,025  |
| 【地域産業振興課】              | 【3D樹脂プリンタによる試作開発コースや鋳造CAEコース等を実施】<br>【共同研究企業等の関連開発製品売上：3,887百万円(R3:2,665百万円、R2:4,037百万円)】   |         |
| 企業競争力強化事業(事業化プロデュース事業) | 新事業の萌芽を担う研究開発コーディネーターを配置し、技術相談等を通じて県内企業が抱える技術的課題の解決への支援等を行う。  | 14,582  |
| 【地域産業振興課】              | 【訪問・来所による技術相談：332件】<br>【競争的研究開発資金獲得支援：27件】  |         |
| 輸送機産業電動化等対応促進事業        | 輸送機産業の電動化が急速に進展する中、人材育成、研究開発、マッチング機会の提供、設備導入などへの総合的な支援により、県内輸送機関連企業の競争力強化と新規参入を促進する。  | 345,644 |
| 【輸送機産業振興室】             | 【電動化啓発促進事業：セミナー3回開催】<br>【電動化人材開発促進事業：研修会等計9回実施】<br>【電動化研究開発促進事業：補助金採択3件】<br>【電動化ビジネスマッチング事業：補助金採択1件】<br>【電動化設備導入支援事業：補助金採択8件】       |         |
| 輸送機産業強化支援事業            | 航空機・自動車産業の基盤強化・底上げに資する各種支援により、本県輸送機産業の成長・拡大を図る。   | 28,946  |
| 【輸送機産業振興室】             | 【航空機専門家等による技術指導：1回(R3:1回、R2:2回)】<br>【展示商談会を開催：1回】<br>【中京地区アドバイザーによるマッチング支援：48社(R3:23社)】<br>【QCD向上支援：支援体制の構築】<br>【あきたNEXTモーターショーの開催】 |         |
| 航空機システム電動化研究・開発推進事業    | 県内大学によるモーター、応用機器、システム設計の研究、地域企業と連携した開発を支援することで、航空機等の電動化システム関連産業の創出、県内製造業の競争力強化、地域雇用の拡大を図る。  | 298,553 |
| 【輸送機産業振興室】             | 【航空機空調系、推進系モーターの研究開発】<br>【グローバルに活躍できる人材の育成】<br>【新世代モーター特性評価ラボの整備】<br>【事業に参画する企業の取組を通じた産業創出】   |         |

(単位：千円)

| 事業名・担当課                        | 実施概要・取組実績  | 予算額     |
|--------------------------------|--|---------|
| はばたく中小企業投資促進事業                 | 成長分野への参入など事業拡大に向けた設備投資と雇用拡大を行う中小企業を「はばたく中小企業」として認定し、新たな取組を支援することで、新たな雇用機会の創出と地域経済の活性化を図る。  | 123,825 |
| 【産業集積課】                        | 【「はばたく中小企業」認定：5件（R3：6件、R2：4件）】   |         |
| はばたく中小企業投資促進事業                 | 成長分野への参入など事業拡大に向けた設備投資と雇用拡大を行う中小企業を「はばたく中小企業」として認定し、新たな取組を支援することで、新たな雇用機会の創出と地域経済の活性化を図る。  | —       |
| 【クリーンエネルギー産業振興課】               | 【「はばたく中小企業」認定：0件（R3：0件、R2：1件）】   |         |
| 新エネルギー産業創出・育成事業                | 本県の多様で豊富な再生可能エネルギーのポテンシャルを生かし、新エネルギー関連産業への県内企業の参入等を促進する。   | 608,671 |
| 【クリーンエネルギー産業振興課】               | 【県内発電事業者等育成のためのアドバイザー派遣：1件（R3：1件、R2：2件）】<br>【メンテナンス技術者養成等に要する支援：8件（R3：3件、R2：5件、R1：4件）】<br>【マッチングフォーラム：5回】<br>【あきた洋上風力発電関連産業フォーラム：1回（R3：1回）】<br>【水素エネルギーの導入促進：セミナー1回、視察1回】<br>【地熱エネルギーの多面的利用の促進】<br>【太陽光発電設備等の整備経費への支援：33件交付】 |         |
| 宿泊施設生産性向上支援事業                  | 宿泊事業者による経営の効率化やアフターコロナを見据えた新たな需要への対応を支援し、県内宿泊施設の生産性の向上を図る。   | 176,259 |
| 【観光戦略課】                        | 【宿泊施設生産性向上支援事業費補助金：24件】<br>【宿泊施設生産性向上セミナー：3回 62名】  |         |
| 秋田デジタルイノベーション推進コンソーシアム運営事業     | 産学官が連携し、ICTやIoT等の先進技術の活用による地域課題の解決や、先進技術の導入による県内産業の振興を図るため、コンソーシアムの各種活動を行う。  | 512     |
| 【デジタル政策推進課】                    | 【コンソーシアム総会の開催：1回（R3：2回）】<br>【運営委員会の開催：2回（R3：3回）】<br>【4つの専門部会で各種セミナー等実施】  |         |
| デジタルマッチングボックスAKITA構築事業         | 県における官民の課題をデジタル技術の活用により解決するため、広くICT企業等から提案を募り、県や県内企業等とマッチングするプラットフォームを構築・運用する。   | 17,235  |
| 【デジタル政策推進課】                    | 【課題解決に資するマッチング：20件】  |         |
| ストップ・ザ・温暖化あきた推進事業（我が社の省エネ促進事業） | 公的助成制度や高効率業務設備・機器更新事例等を紹介するセミナーの開催により、企業における省エネの取組を促進する。   | 584     |
| 【温暖化対策課】                       | 【省エネセミナーの開催：オンライン開催】<br>【事業者説明会の開催：オンライン開催】  |         |

## 【基本的施策4】新たな事業の創出

(主な取組状況)

- 起業・創業を促進するため、起業塾の開催や女性・若者の起業家意識の醸成、起業時に要する初期投資費用・人件費への支援を行いました。
- 地域へのより大きな経済循環を生み出す「コネクターハブ企業」の企業間連携を促進し、新たな企業価値を創出しました。

(関連施策の実施状況)

(単位：千円)

| 事業名・担当課                | 実施概要・取組実績   | 予算額    |
|------------------------|---|--------|
| あきた中小企業みらい<br>応援ファンド事業 | 中小企業が大学、公設試等と連携して行う新商品・新サービス・<br>新技術等の開発を支援する。<br>【採択件数:12件 交付決定額 24,000千円(R3:7件 15,850千円、<br>R2:10件 19,473千円)】                       | -      |
| 【地域産業振興課】              |   |        |
| 技術コネクターハブ強<br>化事業      | 人や技術・設備を提供し、県内企業間を繋ぐハブの役割を果たす<br>ことによって、企業間連携を促進し、新たな企業価値を創出する。<br>【複数(2社以上)の企業が参加した共同研究の累計契約数:13件<br>(R3:11件)】                       | 4,248  |
| 【地域産業振興課】              | 【技術指導・相談件数:3,555件(R3:3,209件)】   |        |
| あきた起業促進事業              | 県内での起業を促進するため、商工団体等と連携して、起業意識<br>の醸成から起業後のフォローアップに至るまでの一貫した支援を<br>行う。   | 27,886 |
| 【商業貿易課】                |   |        |
| うち起業家育成事業              | 起業を目指す者を対象に起業に必要な基礎知識等の習得を支援す<br>るため、起業スキル習得塾を開催する。また、習得塾受講者等を<br>対象に、専門家の個別サポートを行う。<br>【起業塾の開催:9回 延べ249人参加(R3:9回112人、R2:9<br>回107人)】 | 4,950  |
| うち起業支援事業<br>(起業支援補助金)  | 起業に要する初期投資費用及び人件費の一部を支援する。<br>【女性・若者応援枠:5件】<br>【地域課題解決枠:9件】   | 22,712 |
| うちふるさと起業家<br>応援事業      | ふるさと納税の仕組みを活用し、地域課題の解決等につながる優<br>れた事業計画を有する起業者の円滑な資金調達及び顧客の獲得を<br>支援する。<br>【応募件数:1件 採択件数:0件】  | 224    |

(単位：千円)

| 事業名・担当課                | 実施概要・取組実績   | 予算額    |
|------------------------|---|--------|
| あきた創業スタートアップ支援事業       | 県内における起業・創業の機運を盛り上げ、女性や若者の創業意識の醸成を図るとともに、産学官連携による実践的な起業家育成及び起業支援等を行う。   | 1,889  |
| 【商業貿易課】                |   |        |
| うち女性・若者等創業意識醸成事業       | 起業家交流フェスタを通じ、起業者の掘り起こしやロールモデルの育成・支援を、支援機関の連携により実施するとともに、先輩起業家の顕彰、情報発信等により、女性や若者の創業意識の醸成を図る。<br>【あきた起業家交流フェスタ開催：来場者 99 人 (R3:113 人)】       | 910    |
| うち産学官連携による起業家育成・起業支援事業 | あきた創業支援プラットフォーム会議の開催や担当者の研修実施等により、支援機関の連携及び支援体制の強化を図るほか、産学官連携による実践的な起業家育成に取り組む。<br>【あきた創業プラットフォーム会議の開催：2回 (R3:1回、R2:2回)】<br>【支援体制強化研修：1回】 | 137    |
| うちあきたスタートアップ企業育成事業     | 将来の県経済を担うスタートアップ企業を発掘し、先輩起業家による実践的な助言・指導を行うことで成長を後押しする。<br>【先輩企業家の派遣：34回】   | 842    |
| 商業・サービス産業経営革新事業        | 中小企業が行う自社の強みやICT等を活用した新事業の創出、生産性の向上、業態転換等の経営革新に向けた取組を支援する。<br>【通常枠：8件 9,163千円】<br>【デジタル化推進枠：9件 23,715千円】<br>【小規模企業者デジタル基盤整備枠：30件 9,118千円】 | 74,712 |
| 【商業貿易課】                |   |        |
| あきた農商工応援ファンド事業         | 農商工連携による中小企業の新商品開発等を支援する。<br>【農商工連携支援：採択3件 (R3:5件、R2:2件)】   | -      |
| 【食のあきた推進課】             |   |        |



## 【基本的施策5】地域の特性に応じた事業活動の促進

(主な取組状況)

- 観光等地域資源との連携により、伝統的工芸品の新たな価値の創造や、特色ある技術・技能の次世代への継承を支援しました。
- 商店街の魅力向上に向けた取組を支援しました。

(関連施策の実施状況)

(単位：千円)

| 事業名・担当課                       | 実施概要・取組実績   | 予算額     |
|-------------------------------|---|---------|
| 伝統的工芸品等振興事業                   | 観光等地域資源との連携により、伝統的工芸品の新たな価値の創造や、特色ある技術・技能の次世代への継承を支援するとともに、本県の伝統的工芸品の魅力を幅広い層や地域に訴求する。<br>【補助金：17件採択（R3：7件、R2：11件）】<br>【秋田県認定工芸士：1名（R3：1名、R2：1名）】<br>【伝統的工芸品月間国民会議全国大会：約84,000人來場】 | 32,446  |
| 【地域産業振興課】                     |   |         |
| 商業活性化・人材育成支援事業                | 商店街の活性化を図るため、事業承継や空き店舗の増加等商店街が抱える課題の解決に積極的に取り組む商店街を支援する。<br>【セミナー開催：1回71名参加（オンライン含む）（R3：4回）】  | 720     |
| 【商業貿易課】                       |   |         |
| 商店街・飲食店街支援事業                  | 商店街・飲食店街等の魅力向上や事業の継続を図るため、商店街・飲食店街等による県内消費促進の取組や飲食店の感染対策を支援する。  | 278,877 |
| 【商業貿易課】                       |   |         |
| うち商店街・飲食店街等支援事業               | 商店街組織や地域の飲食店組合等が実施する消費促進及び感染予防の取組を支援する。<br>【補助金：35件採択、交付金額：216,363千円】   | 225,092 |
| うち飲食店感染予防環境整備支援事業（新型コロナ対策認証枠） | 飲食店等が県の新型コロナ対策認証を取得するために必要な設備導入の取組を支援する。<br>【補助金：153件申請、交付金額：31,630千円】  | 53,785  |
| 食品事業者基盤強化事業（食品事業者躍進支援事業）      | 地域に密着し経済・雇用を支えていくことが期待される食品製造事業者の事業拡大に向け、取組を支援するコーディネーターを配置する。<br>【事業者間マッチング：10件成立】<br>【支援ミーティング：3回】  | 4,755   |
| 【食のあきた推進課】                    |   |         |
| 食品事業者基盤強化事業（食品事業者生産性向上支援事業）   | トヨタ自動車東日本(株)の協力のもと、県内の食品製造現場における改善活動を支援するとともに、その活動を普及啓発する。<br>【改善活動支援：11回訪問】<br>【啓発セミナーの開催：1回38名参加】   | 1,051   |
| 【食のあきた推進課】                    |   |         |

(単位：千円)

| 事業名・担当課                             | 実施概要・取組実績   | 予算額   |
|-------------------------------------|---|-------|
| 食品事業者基盤強化事業<br>(食品機器県内発注モデル支援事業)    | 食品加工機器の県内発注による整備モデルとなる取組を支援し、事業活動を支える製造機器等の整備と維持管理等を含めた県内内製化を促進する。            | 5,005 |
| 【食のあきた推進課】                          | 【補助金：1件交付】  |       |
| 食品事業者基盤強化事業<br>(食品事業者等コラボレーション支援事業) | 食品製造業者を中心としたグループが異業種を含む事業者やアドバイザー等と協働し、連携や協業による事業規模拡大や生産性向上を目指すモデルとなる取組を支援する。 | 623   |
| 【食のあきた推進課】                          | 【補助金：1件交付】<br>【異業種交流会：46名参加】  |       |
| 食品事業者基盤強化事業<br>(食品製造業イノベーション推進事業)   | 食品製造事業者によるAI、IoT等先進技術を活用した生産性向上の取組を促進する。                                      | 3,312 |
| 【食のあきた推進課】                          | 【「食品製造業生産性向上フォーラム・先進技術相談会」：1回<br>47名参加】<br>【食品製造業イノベーション推進事業費補助金：8件2,713千円】   |       |
| 食品事業者基盤強化事業<br>(食品産業人材育成事業)         | 県外及び海外市場への展開を目指すマーケティングノウハウや、生産性向上に資する製造管理手法等に関する講座等を実施する。                    | 2,909 |
| 【食のあきた推進課】                          | 【「あきた食品事業マネジメント力講座」の開催：9回、修了者66名】<br>【異業種交流会：46名参加】                           |       |

## 【基本的施策6】人材の育成及び確保

(主な取組状況)

- 県外在住者のAターン就職を促進するため、相談員によるマッチングやAターンシステムによる情報提供、採用力向上のためのセミナーを開催しました。
- 企業の魅力向上を図り、県内企業への人材定着を促進するため、女性が働きやすい環境(仕事と子育ての両立、魅力ある職場づくり)の整備を支援しました。
- 柔軟な勤務形態の導入や、仕事と学び直しを両立するためのキャリアアップ支援の充実など、多様な働き方ができる職場づくりに取り組む企業を支援しました。

(関連施策の実施状況)

(単位:千円)

| 事業名・担当課                                  | 実施概要・取組実績   | 予算額    |
|--|---|--------|
| デジタル人材確保・育成事業                            | 県内の産業基盤を支え、イノベーション推進の担い手となるデジタル人材の確保・育成を進めるとともに、次代を担うデジタル人材の育成を図る。<br>【県内ICT企業のPR活動:事業を通じた就業者74名(R3:40社)】   | 24,625 |
| 【デジタルイノベーション戦略室】                         | 【転職フェアへの出展:10者(オンライン含む)(R3:8者、R2:7者)】   |        |
| プロフェッショナル人材活用普及促進事業(プロフェッショナル人材戦略拠点設置事業) | (公財)あきた企業活性化センター内にプロフェッショナル人材戦略拠点を設置し、県内企業が成長戦略を実践する上で中核となる人材の獲得や副業・兼業による首都圏等の人材の活用を支援する。<br>【経営者との相談件数:257件(R3:233件、R2:238件)】<br>【人材紹介事業者への取り繋ぎ件数:186件(R3:173件)】<br>【成約件数(副業・兼業を除く):40件】 | 49,019 |
| 【地域産業振興課】                                | 【副業・兼業による成約件数:53件】  |        |
| プロフェッショナル人材活用普及促進事業(プロフェッショナル人材活用促進事業)   | 県内企業が、新事業への挑戦や積極的な販路の開拓など「攻めの経営」に取り組むにあたり、民間の人材紹介会社を活用してプロフェッショナル人材を新たに雇用する経費について助成することで、県内企業のプロフェッショナル人材の活用を促進する。<br>【採択件数:6件(R3:9件、R2:4件)】  | 5,000  |
| 【地域産業振興課】                                | 【補助金交付件数:5件2,500千円(R2:9件、R2:4件)】  |        |
| プロフェッショナル人材活用普及促進事業(大企業人材等活用促進事業)        | 県内企業が、首都圏の大企業等から副業や兼業の形態で人材を受け入れる場合に、受入企業が負担した経費について助成することで、県内企業における副業・兼業人材の活用を促進する。<br>【採択件数:8件(R3:3件、R2:0件)】  | 1,500  |
| 【地域産業振興課】                                | 【補助金交付件数:7件593千円(R3:3件、R2:0件)】  |        |

(単位：千円)

| 事業名・担当課                        | 実施概要・取組実績   | 予算額    |
|--------------------------------|---|--------|
| イノベーター育成事業                     | 県内高等教育機関等と連携し、小学生から高校生までを対象とした各種取組により、子ども達の科学技術への興味・関心を深めることで次代を担う産業人材育成を目指す。<br>【科学講座の開催：6回（R3：3回、R2：6回）】<br>【中学生モデルロケット秋田県大会支援：32人参加】<br>【出張イノベーション創造学習塾の開催：3地区で3コース実施】   | 2,081  |
| 【地域産業振興課】                      |   |        |
| 女性の新規就業支援事業                    | 結婚や出産等で離職するなどして、現在積極的な就職活動を行っていない女性の就業を促進するため、就業に対する意識啓発、就業支援、受入企業の意識啓発等を行う。<br>【求職者の掘り起こし：各種イベント 計38名参加】<br>【中途採用掘り起こしのための企業啓発：各種イベント 計26社参加】<br>【マッチング支援：各種イベント 計66名、40社参加】<br>【女性の新規就業支援プラットフォーム会議の開催：2回】<br>【事業参加女性の新規就業者：81人（R3：96人、R2：73人）】 | 12,084 |
| 【雇用労働政策課】                      |   |        |
| 人材確保・定着推進事業<br>（キャリア応援事業）      | あきた就職活動支援センターにおいて、就職が困難な求職者等に対するコンサルティングや離転職者向けの就職支援講座の開催などを行う。<br>【個別コンサルティング利用者：延べ4,383人 就職者数414人】<br>【支援プログラムの作成数：新規登録者50.0%（544人）】<br>【支援プログラム作成者の就職割合：42.6%（232人）】   | 30,668 |
| 【雇用労働政策課】                      |   |        |
| 人材確保・定着推進事業<br>（外国人材の受入れ支援事業）  | 県内の労働力不足を背景とした外国人材の受入れについて、関係機関による情報共有・意見交換や県内企業等の受入れなどに関する支援を行う。<br>【外国人受入れ・共生に係る連絡協議会の開催：13団体参加（R3：中止）】<br>【外国人雇用サポートデスクの設置：相談6件（R3：4件、R2：4件）】  | 150    |
| 【雇用労働政策課】                      |   |        |
| 人材確保・定着推進事業<br>（就職氷河期世代活躍支援事業） | バブル崩壊後の雇用環境が厳しい時期に就職活動を行い、現在も不安定な仕事に就いている就職氷河期世代の非正規雇用から正規雇用への転換を進める県内事業所を支援する。<br>【支給実績：有期→正規49件、62人、6,200千円<br>無期→正規12件、76人、700千円】  | 17,300 |
| 【雇用労働政策課】                      |   |        |
| 職業転換促進事業                       | 人材が不足している業種やコロナ禍による産業構造の変化に伴う新たな人材ニーズに対応するため、「学び直し」による職種転換を支援するとともに、職業転換奨励金を支給する。<br>【職業転換奨励金の支給実績：43件（人）】  | 16,789 |
| 【雇用労働政策課】                      |   |        |

(単位：千円)

| 事業名・担当課             | 実施概要・取組実績   | 予算額    |
|---------------------|---|--------|
| 多様な働き方ができる職場づくり促進事業 | 柔軟な勤務形態の導入や、仕事と学び直しを両立するためのキャリアアップ支援の充実など、多様な働き方ができる職場づくりに取り組む企業を支援する。<br>【意識啓発セミナーの開催等：計4回、延べ85社参加】<br>【専門家派遣による支援：9社】<br>【多様な働き方ができる職場づくり実践・導入セミナー開催：67社参加】             | 17,000 |
| 【雇用労働政策課】           |   |        |
| オンラインインターンシップ促進事業   | 県内外の大学生等の県内企業に対する理解を促進するため、Webを活用した情報発信や就業体験の機会を提供する「オンラインインターンシップ(OIS)」に取り組む企業を支援し、その普及を図る。<br>【OISモデル企業創出：モデル企業5社】<br>【OIS実践企業支援：延べ52社参加】<br>【他企業への取組普及・横展開：延べ42社参加】    | 8,776  |
| 【雇用労働政策課】           |   |        |
| 職業能力開発支援事業          | 労働者等に対する職業訓練を実施し、職業能力の開発・資質の向上を図る。<br>【認定職業訓練実績…普通課程：6団体 8科 26人(R3:6団体 9科 30人、R2:6団体 10科 35人)<br>短期課程：11団体 126コース延べ1,750人(R3:11団体 127コース延べ1,685人、R2:11団体 113コース延べ1,718人)】 | 54,380 |
| 【雇用労働政策課】           |   |        |
| 職業能力開発支援事業          | 県立技術専門学校においてデジタルに関する基礎的スキルを習得するための職業訓練を実施する。<br>【DX系スキルアップセミナーの開催：受講者51名、修了者45名】  | 4,270  |
| 【雇用労働政策課】           |   |        |
| 若年者の正規雇用促進事業        | 新型コロナウイルス感染症拡大に伴い資金繰りに支障をきたしている中小企業、同感染症の長期化に伴い、経営に支障をきたし、金融機関による伴走支援や事業再生計画を実行する中小企業に対して低利融資を行う。<br>【キャリアアップ助成金の支給実績：4件(人)】  | 6,000  |
| 【雇用労働政策課】           |   |        |
| 企業の採用活動支援事業         | コロナ禍における原油・原材料等の価格高騰の影響を受けている県内企業の採用活動に向けた取組を支援する。<br>【サイト掲載費用の助成：4件】   | 10,000 |
| 【雇用労働政策課】           |   |        |
| 私立大学等即戦力人材育成支援事業    | 県内の私立大学・短期大学・専修学校が実践的な職業教育を通して、県内産業の即戦力となる人材を育成するとともに、学生の県内定着を図るための取組に対して支援する。<br>【採択:11件 16,548千円(R3:11件 17,229千円、R2:12件 19,721千円)】                                      | 16,950 |
| 【高等教育支援室】           |   |        |

(単位：千円)

| 事業名・担当課                       | 実施概要・取組実績  | 予算額     |
|-------------------------------|--|---------|
| 移住総合推進事業(移住情報発信事業)            | 首都圏における移住情報の発信及び相談拠点を設置するとともに、移住相談会への出展、移住ポータルサイトの運営、移住ガイドブックの制作等により移住情報を発信する。                           | 24,005  |
| 【移住・定住促進課】                    | 【移住相談会への出展：3回 27ブース】<br>【移住ガイドブック作成：8,000部】  |         |
| 移住総合推進事業(受入体制整備事業)            | 移住希望者及び既移住者へのきめ細かな相談対応、定住に向けた支援等を行うワンストップ相談窓口を県内に設置するとともに、移住者に対する引越等の経費に対する助成等を行う。                       | 26,248  |
| 【移住・定住促進課】                    | 【はじめてのあきた暮らし応援事業：261件交付】<br>【あきた移住促進協議会開催：77名参加】   |         |
| 移住総合推進事業(地域に根ざした起業・移住支援事業)    | 本県への移住と地域に根ざした起業(土着ベンチャー)を市町村や地域住民等と連携して支援する。  | 9,919   |
| 【移住・定住促進課】                    | 【セミナー等開催：7回 延べ212名参加(オンライン含む)】   |         |
| 移住総合推進事業(「人が人を呼ぶ好循環」推進事業)     | 移住者等団体や首都圏の秋田ファン団体との連携により、秋田暮らしの魅力発信や移住支援情報を移住潜在層も含めた幅広い層に対し発信し、移住の促進を図る。                                | 5,381   |
| 【移住・定住促進課】                    | 【オンライン交流会：1回 72名参加】<br>【県内交流ツアー：2回 延べ17名参加】  |         |
| 移住総合推進事業(デジタル技術を活用した移住サポート事業) | 移住関心層が気軽に情報収集ができるよう、AIの活用による相談対応の充実を図るとともに、VRの活用により首都圏等の遠隔地にいながら秋田での暮らしを体験できる機会を提供する。                    | 8,045   |
| 【移住・定住促進課】                    | 【VR動画の制作：2本】   |         |
| 秋田県奨学金返還支援基金造成事業              | 県内産業を担う人材を確保するため、県内就職する大卒者等を対象に奨学金返還助成を行うための原資を積み立てる。  | 121,001 |
| 【移住・定住促進課】                    | 【対象者：1,113件(R3:447件、R2:415件)】  |         |
| 県内就職者奨学金返還助成事業                | 県内就職する新卒者やAターン者を対象に奨学金返還助成を行い、県内就職を促進する。   | 151,238 |
| 【移住・定住促進課】                    | 【助成金交付：1,163件(R3:1,261件、(R2:1,308件)】   |         |
| 高校生県内就職率UP事業                  | 高校の早い段階から、県内企業を知る機会を提供し、地元産業や仕事に対する理解を深めるとともに、各地域振興局に専任職員を配置し、高卒求人開拓や各高校への情報提供を行い、高校生の県内就職の促進を図る。        | 26,665  |
| 【移住・定住促進課】                    | 【高校1年生を対象とした職場見学会等：52校参加(R3:51校、R2:44校)】<br>【高校2年生を対象とした企業説明会等】<br>【若者定着支援員による早期求人要請訪問企業数：702社(R3:674社)】 |         |

(単位：千円)

| 事業名・担当課              | 実施概要・取組実績   | 予算額    |
|----------------------|---|--------|
| 首都圏新卒者向け県内就職促進事業     | 東京事務所に相談員2名を配置し、首都圏大学の訪問により、本県出身学生に就職支援情報等を提供するほか、県内就職希望学生に対し継続的相談対応を行う。また、就活総合情報誌を作成し、県内外の大学生等に対し県内企業情報等を発信する。<br>【「あきた学生就活サポーター」学生相談対応：延べ424人、大学訪問60件(R3:514人、57件、R2:1,088人、97件)】 | 12,719 |
| 【移住・定住促進課】           | 【秋田県就活情報誌「百人百色」を作成：4,000部配布】  |        |
| あきた女子活応援サポート事業       | 「あきた女子活応援サポーター」として任命した県内企業で活躍する女子社員と県出身学生等との交流会を開催し、秋田で働くことや県内企業の理解を深める。<br>【交流会：6回31人参加(オンライン含む)(R3:5回35人、R2:5回64人)】   | 3,244  |
| 【移住・定住促進課】           |   |        |
| 大学生のマッチング機会拡大事業      | 県内企業と大学生等のマッチング機会を拡大するため、オンラインと対面式を組み合わせながら、業界研究会や合同就職説明会・面接会、東北地方の大学キャンパスを会場とする企業説明会を開催する。<br>【合同就職説明会、業界研究セミナー等：延べ864人参加(R3:1,859人、R2:1,918人)】                                    | 14,986 |
| 【移住・定住促進課】           |   |        |
| 「秋田GO!ENアプリ」就活応援事業   | 秋田での就職・定住につながる情報をダイレクトに発信するとともに、県主催イベント等に参加する学生県外 在住者に「ポイント」を付与し、県内就職前後に「ポイント」に応じ優待サービスを提供する。<br>【「ご縁」アプリの周知：331件ダウンロード194人登録(R3:479件244人、R2:700件368人)】                             | 727    |
| 【移住・定住促進課】           | 【優待サービス提供企業の開拓：サービス提供120社 261店舗】  |        |
| 学生と保護者に向けた県内就職情報発信事業 | 学生と保護者に向けた県内就職情報誌を作成・配布し、親子で県内就職を考える機会を提供することで、若者の県内就職を促進する。<br>【県内就職情報誌の配布：13,256名(R3:14,457人、R2:14,203人)】   | 3,519  |
| 【移住・定住促進課】           |   |        |
| 大学生等へのオンライン就活応援事業    | 大学等に進学した学生に対して、継続的に有益な県内就職情報を提供し、県内就職に結びつけるため、県就活情報サイト「KocchAke!」の利便性向上を図るとともに、高校生に連絡先登録の働きかけを行う。<br>【「KocchAke!」登録の勧奨：573名登録(保護者含む)】   | 5,670  |
| 【移住・定住促進課】           |   |        |
| 県内企業インターンシップ等紹介事業    | 県内企業のインターンシップの内容(業界や企業概要等を含む)を大学生等にオンラインで紹介することにより、県内企業と大学生等との接触機会を早期に創出するとともに、大学生等に対し、県内企業のインターンシップの参加を促すことにより、県内企業の人材確保及び大学生等の県内就職の促進を図る。<br>【オンラインセミナーの開催：48名参加】                 | 4,281  |
| 【移住・定住促進課】           | 【「KocchAke!」を通じたインターンシップ申込学生数：95名参加】  |        |

(単位：千円)

| 事業名・担当課                                     | 実施概要・取組実績  | 予算額    |
|---|--|--------|
| Aターン就職促進事業<br>(Aターンプラザ運営事業)                 | 県外在住者のAターン就職を促進するため、Aターンプラザを設置し、専任相談員による相談やマッチング機会の提供等の各種支援を行う。  | 14,070 |
| 【移住・定住促進課】                                  | 【Aターンフェア：6回(R3:4回、R2:2回)】  |        |
| Aターン就職促進事業<br>(あきた移住・就業フェア開催事業)             | 首都圏において、Aターンフェアとの合同イベントとして、移住に重要な暮らしの魅力と仕事に関する総合的な情報発信、相談、あっせんを実施するフェアを開催する。   | 14,956 |
| 【移住・定住促進課】                                  | 【移住・就業フェア：2回429名参加(R3:1回(オンライン)145名、R2:1回(オンライン)228名)】   |        |
| Aターン就職促進事業<br>(移住・就業支援事業)                   | 東京圏からのAターン希望者と県内企業とのマッチングを強化するとともに、就業等した移住者に対し移住支援金を交付する。  | 52,984 |
| 【移住・定住促進課】                                  | 【移住支援金：支給件数46件(R3:25件、R2:11件)】   |        |
| 「過密を避け秋田へ」人の流れ拡大事業<br>(「リモートワークで秋田暮らし」推進事業) | リモートワークの急速な普及を踏まえ、「人材誘致」という視点からの移住の拡大を図るため、首都圏企業等及びその社員に対するPRや、関心を示した企業への誘致活動を展開するとともに、実行段階に至った企業や社員に対し、市町村と連携したきめ細やかな支援を行う。           | 41,536 |
| 【移住・定住促進課】                                  | 【リモートワーク移住支援金：交付決定6件】<br>【リモートワークで秋田暮らし支援金：交付決定12件】  |        |
| 「過密を避け秋田へ」人の流れ拡大事業<br>(「秋田暮らしの魅力」プロモーション事業) | 首都圏からの移住と、若者の県内定着・回帰の促進を図るためのプロモーションを展開する。   | 23,803 |
| 【移住・定住促進課】                                  | 【WEB広告、PR動画の放映、TOKYO FMラジオでの放送】  |        |
| 若年女性の県内定着促進事業                               | 人口減少幅の大きい若年女性の県内定着を促進するため、県内外の女性に向けて、県内の女性の活躍推進に取り組む企業や秋田での暮らしの魅力を発信するほか、若年女性に魅力ある職場づくりの促進を加速化させるとともに、県全体で県内定着につながる環境づくりに取り組む意識の醸成を図る。 | 57,731 |
| 【次世代・女性活躍支援課】                               | 【女性活躍・両立支援に前向きな企業への訪問：517件】<br>【アドバイザー派遣による企業支援：127社】<br>【えるぼし認定に向けた企業への補助：18社補助(予定含む)】<br>【えるぼしチャレンジ認定及び支援金交付：25社】                    |        |
| 咲きほこれ！あきたウーマンパワー応援事業                        | 女性が個性や能力を十分に発揮できる社会を構築するため、女性自身の意識改革や企業経営者等の理解を促進するとともに、男女共同参画の推進に資する主要リソースの連携強化等を図る。  | 16,510 |
| 【次世代・女性活躍支援課】                               | 【ラウンドテーブルの開催：4回延べ1,935人参加】<br>【女性活躍を推進する企業の好事例の発信：取材対象企業30社】<br>【女性活躍推進のためのシンポジウムの開催：169名参加(オンライン含む)】<br>【男女共同参画のための連携協議会の開催：約100名参加】  |        |



(単位：千円)

| 事業名・担当課                       | 実施概要・取組実績  | 予算額    |
|-------------------------------|--|--------|
| 介護サービス事業所認証<br>評価事業           | 介護従事者の処遇改善や人材育成等を積極的に実施する介護サービス事業者（所）の取組と努力を評価し、基準を満たす事業所の認証を行い、介護職への就労と定着を促進する。<br>【制度参加宣言：108件（R3:125件、R2:118件）】<br>【認証：62件（R3:56件、R2:49件）】  | 29,717 |
| 【長寿社会課】                       | 【制度普及説明会の開催：3回】  |        |
| 介護ロボット等導入推進<br>支援事業           | 介護従事者の身体的負担の軽減や業務の効率化による職場定着を支援するため、介護ロボット・ICT機器等の導入を推進する。<br>【補助金交付：37事業者（R3:83、R2:24）】   | 71,216 |
| 【長寿社会課】                       | 【介護ロボット展開催：3回（R3:紙面開催）】  |        |
| 「あきた健康宣言！」推進<br>事業（一健康経営普及事業） | 健康経営の普及啓発を図るため、秋田県版健康経営優良法人認定制度の活用を促進する。<br>【優良法人の新規認定：72法人（R3:17法人、R2:54法人）】  | 158    |
| 【健康づくり推進課】                    |  |        |
| 秋田を支える人づくり教育<br>推進事業          | 情報化やグローバル化が進展し、将来の予測が困難な社会状況にあって、高校生が自らの未来を力強く切り拓いていくために必要な資質や・能力を見に付けることができるよう、高校生における学びを総合的に支援する。  | 54,907 |
| 【高校教育課】                       |  |        |
| うちインターンシップ<br>推進事業            | 県内各事業所で就業体験を行い、働くことの意義や職業についての理解を深めさせ、早期離職の防止につなげる。<br>【インターンシップの実施：2,967名参加（R3:2,185、R2:中止）】  | 567    |
| うち就職支援員等配置<br>事業              | 就職支援員20名を就職希望者の多い県立高校等へ配置、職場定着支援員4名を県内各地区に配置し、生徒の職業意識の向上、進路希望達成に向けた支援及び職場定着等支援を実施する。<br>【就職支援員の配置：20人】<br>【県内就職内定者数：1,397人（R3:1,462人、R2:1,500人）】<br>【県内就職内定率：98.9%（前年同期比 ▲0.4P）】<br>【県内就職の割合：73.8%（前年同期比 ▲1.6P）】<br>【職場定着支援員の配置：4人】<br>【1年後離職率：6.6%（前年同期比 ▲0.4P）】<br>【就職準備セミナーの実施：26校 1,461名参加（R3:29校 1,553名、R2:28校 1,758名）】<br>【コミュニケーションセミナーの実施：37校 1,427名参加（R3:36校 1,005名、R2:42校 1,772名）】 | 52,962 |
| うち成長産業人材育成<br>事業              | 秋田県の豊かな資源や産業のもつ力を活用し、専門高校等における新たな価値を創出する実践的・体験的かつ探究的な学びの充実を図り、ふるさと秋田の時代を担う産業人材を育成する。<br>【専門人材による特別講義の実施：4回（R3:4回、R2:3回）】<br>【県内企業における技術研修の実施：5名参加（R3:9名、R2:5名）】<br>【指導力向上教員研修会の実施：8校10名参加（R3:8校10名）】   | 1,378  |

(単位：千円)

| 事業名・担当課    | 実施概要・取組実績   | 予算額    |
|------------|---|--------|
| 建設産業魅力発信事業 | <p>若者や女性にとって魅力ある産業への転換に向けて、マッチングの更なる強化と離職防止対策の充実、建設産業全体のイメージアップを図るとともに、各企業の経営基盤の強化等により賃金水準・労働環境の改善に取り組む。</p> <p>【建設企業出前説明会の開催：7校11回】<br/> 【建設ICT人材の育成：3次元測量研修4回、現場見学会12回】<br/> 【建設企業ガイドブック配付：82校ほか(R3:82校)】<br/> 【インフラ50選リーフレット配付：286校ほか】<br/> 【建設産業で働く先輩社会人の紹介パンフレット配布:80校ほか】<br/> 【けんせつ女子フェスタ2022の開催：約600名来場】</p> | 19,991 |
| 【建設政策課】    | 【建設産業における人材確保対策加速化支援事業：11団体支援】  |        |